

炭素繊維プリプレグ Xlinktech の新シリーズを開発 スポーツ・レジャー用途からモビリティや産業用途まで、CFRP のさらなる高性能化に貢献

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：筑本 学、以下「当社」）は、炭素繊維プリプレグ「Xlinktech™」の新シリーズとして、「Xlinktech™-HT（#375）」、「Xlinktech™-HS（#372）」を開発し、サンプルワークを開始しましたのでお知らせします。

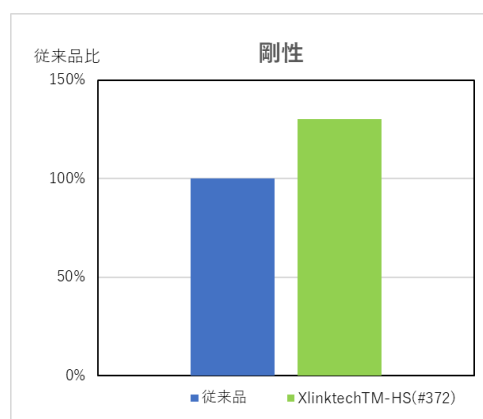
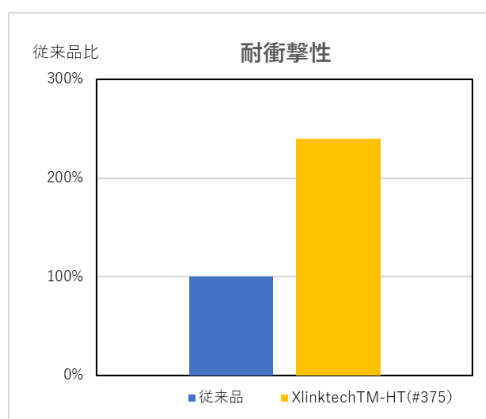


炭素繊維プリプレグ（炭素繊維に樹脂を含浸させたシート状のCFRP向け中間材料）

炭素繊維複合材料（CFRP）は、軽量でありながら高い強度・剛性を有することから、スポーツ・レジャー用途をはじめ、モビリティや産業用途まで幅広く使用されています。

物性面では、CFRPが破損する際には、炭素繊維そのものではなく、炭素繊維を支える樹脂や、樹脂と繊維の界面から損傷が生じることが多く、使用される樹脂には高い強度や耐熱性に加え、優れた耐衝撃性が求められます。特に、高弾性炭素繊維を用いたCFRPは、高い剛性を実現できる反面、衝撃などによる損傷を受けやすく、剛性と耐久性の両立が課題とされてきました。

そこで当社は、高弾性炭素繊維の性能を最大限に引き出す独自の樹脂設計技術を活用し、高弾性炭素繊維CFRPの課題であった耐衝撃性や耐損傷性を大幅に改善した新シリーズ「Xlinktech™-HT（#375）」、「Xlinktech™-HS（#372）」の開発に成功しました。



高い剛性と優れた耐久性を両立することで、CFRP部材の設計自由度が高まり、スポーツ・レジャー用途からモビリティや産業用途まで、幅広い分野において高性能化への貢献が期待されます。

今後も当社は、高付加価値な炭素繊維複合材料の提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上

お問合せ先
三菱ケミカル株式会社
コーポレートコミュニケーション部 メディアリレーショングループ
TEL：03-6748-7140